

3年保育5歳児

1 本園5歳児の実態

<生活安全>

- ・保育室が2階になり、階段の昇降では右側通行の約束を守り、安全に気を付けて昇降する姿が見られる。
- ・5年生との交流を行う中で、校庭の固定遊具を安全に使う約束や使い方などを教えてもらったことを喜び、その約束を守ろうとする姿が見られる。
- ・校庭とコミュニティ道路で遊ぶ時に、その使い方について鬼遊びの陣地のとり方やサッカーごっこでのボールの蹴り方に違いが見られる。

<交通安全>

- ・近隣施設を利用した遠足やプール、行事等の経験から、交通ルールを守り、年下の子と一緒に出かける時には5歳児が車道側を歩いたり、4歳児の見本となったりする姿が見られる。

<災害安全>

- ・3年間の継続した指導や避難訓練では、サイレンや放送の内容をよく聞き、地震と火事の場合での行動の違いに気付く幼児が多くなる。
- ・放送の指示に従って、地震の時には机の下に入り姿勢を低くして頭を守る姿勢をとれる。火事の時にはハンカチで口と鼻を覆うなどの姿が見られる。

2 第一学期のねらい（○）指導内容（・）

○避難訓練の約束を再確認し、約束を守って避難する。

- ・新しい保育室からの避難経路が分かる。
- ・『お・か・し・も』の約束を守って行動しようとする。
- ・自由に活動している場面で、自分で放送を聞いて避難しようとする。

3 本時の展開

<ねらい>

- ・消防署の方の話を聞き、自分で考えて場や状況に応じた身の守り方が分かる。

<評価基準>

- ・場や状況に応じた身の守り方について自分で考え理解していたか。

<指導の実際>

	幼児の活動	◎援助 ・留意点
導入	○先行経験を思い出す。 ・様々な場や状況にいたときに、地震が起きた場合の行動の仕方を思い出す。	・行動の仕方について投げかけ、一人一人が意識をもって考えられるようにする。

<p>展開</p>	<p>○消防署の方より話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紙芝居“じしんがおきたらどうするの？”を見て、家にいたとき地震が起きたら、どのような行動をするか考える。 <p>A児「地震が起きたら、机の下にすぐに隠れるよ」</p> <p>B児「落ちてくる物から大事な頭を守らないといけないからね」</p> <p>消防士「慌てて戸外に出るのは危ないからね」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「お・か・し・も」の約束を聞く。 <p>消防士「“お・か・し・も”のこと知っている？」</p> <p>C児「“押さない・駆けない・しゃべらない・戻らない”の約束だよ。ちゃんと覚えているよ！」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災カードゲーム“ぼうさいダック”を見る。 ・正しい行動を学ぶ。 <p>消防士「アヒルは、地震の時に頭を守ります。タヌキは、火事の時に煙を吸わないように口を押さえます」</p> <p>「ではやってみますよ」</p> <p>D児「アヒルだから頭だね」</p> <p>E児「すぐに覚えたよ」</p>	<p>◎消防士の話聞き、一人一人が自分はどう行動するかを考え、つぶやいたり、友達や教師に伝えたりしている姿を受け止め、認めていく。</p>  <p>◎いろいろな場面で対処の仕方が違うことに気付いた幼児の姿を受け止める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児がどのように理解したかを把握する。  <ul style="list-style-type: none"> ・繰り返し行うことで、カードを見て判断し、行動が早くなっていることを認める。
<p>まとめ</p>	<p>○家にいたときに地震が起きた場合の避難の仕方を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紙芝居やカードゲームを思い出しながら確認する。 <p>○災害時の身の守り方について確認する。</p>	<p>◎避難の仕方について分からない幼児がいる場合には、個別に声をかける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時の身の守り方について簡潔に確認する。 <p>◎今後の生活に生かせるように言葉をかける。</p>

<評価・反省>

- ・消防士の話の内容が、教師が安全指導や避難訓練で話している内容と同じであったことから、幼児の意識が高まり、自信をもって素早く行動することにつながった。
- ・「姿勢を低くして自分の頭部を守ること」「煙を吸わないように口を押さえること」の動作が、幼児にとって身近な動物で表されていたので分かりやすかったと考えられる。今後の指導でも同じように繰り返し行っていくことが大切である。